



最近の報道発表 (平成29年9月24日～平成29年10月23日)

<総務課>

29.10.19	「消防防災科学技術研究推進制度」平成30年度研究開発課題の募集	「消防防災科学技術研究推進制度」は、消防防災行政に係る課題解決や重要施策推進のための研究開発を委託する競争的資金制度です。 平成30年度は、近年の自然災害の増加や高齢社会の到来、社会資本の老朽化などを踏まえて、消防防災分野における課題を解決するため、AI等の先端技術を活用した研究開発テーマを設定し、研究開発課題を募集します。
29.10.7	第29回危険業務従事者叙勲（消防関係）	第29回危険業務従事者叙勲（消防関係）受章者は623名で、勲章別内訳は次のとおりです。 瑞宝双光章 330名 瑞宝単光章 293名 計 623名

<救急企画室>

29.10.18	平成29年（5月から9月）の熱中症による救急搬送状況	熱中症による救急搬送人員数について、平成29年5月から9月までの確定値を取りまとめましたので、その概要を公表します。
29.10.18	平成29年9月の熱中症による救急搬送状況	熱中症による救急搬送人員数について、平成29年9月の確定値を取りまとめましたので、その概要を公表します。

<予防課>

29.10.18	平成29年度消防設備関係功労者等に係る消防庁長官表彰	消防庁では、11月2日（木）に平成29年度の「消防設備保守関係功労者」、「消防機器開発普及功労者」及び「優良消防用設備等」に係る消防庁長官表彰を行います。
29.10.12	外国人来訪者や障がい者等に配慮した災害情報の伝達・避難誘導のための試行訓練の実施	消防庁では、本年10月から12月の間、全国6か所において、火災や地震が発生した際に、施設管理者が外国人や障がい者等に配慮して災害情報の伝達や避難誘導を行うための訓練を実施します。 訓練結果は、平成30年3月までに策定する予定の「外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達・避難誘導に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に反映させることとしています。 ガイドラインは、駅・空港、競技場、旅館・ホテル等の施設に周知するとともに、全国の消防機関に通知し、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、各施設における対応を促していきます。
29.10.11	映画とタイアップした住宅用火災警報器の設置、交換広報ポスターの作成	消防庁では、アズミック・エース株式会社の協力を得て、10月21日（土）より全国の映画館で公開予定の映画「斉木楠雄のΨ難」とタイアップした、住宅用火災警報器の設置、交換を広報するポスターを作成し、全国の消防本部に配布いたします。

<危険物保安室>

29.10.2	「平成30年度危険物安全週間推進標語」及び「平成29年度危険物事故防止対策論文」の募集	消防庁では、危険物を取り扱う事業所における自主保安体制の確立を図り、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進するため、「平成30年度危険物安全週間推進標語」及び「平成29年度危険物事故防止対策論文」を募集します。
---------	---	--

<地域防災室>

29.10.23	「総務大臣感謝状贈呈式（消防団関係）」の開催	消防庁において取りまとめた平成29年4月1日現在の消防団員数の速報値を基に、消防団員数が相当数増加した団体など34の消防団（重複を除き28の消防団）に対し、総務大臣感謝状を贈呈することとし、贈呈式を開催いたします。
29.10.13	「地域防災力向上シンポジウムin鳥取2017」の開催	地域防災の新たな担い手として期待される女性や若者を始めとした、地域住民や自主防災組織、企業、教育、医療・福祉等各分野の連携を深め、地域の防災力を高めることを目的として、鳥取県倉吉市において「地域防災力向上シンポジウム」を開催します。
29.10.13	「地域防災力充実強化大会in愛知2017」の開催	消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るとともに、地域住民や自主防災組織を始め、教育、医療・福祉関係者等を含めた各界各層の連携を深めることを目的として、愛知県名古屋市内において「地域防災力充実強化大会in愛知2017」を開催します。
29.10.13	「消防団員の確保方策等に関する検討会」の開催	多様化する消防団の役割を踏まえ、特に大規模災害時のマンパワー確保等のために必要な消防団員のあり方や多様な人材の確保方策等について検討することを目的として、「消防団員の確保方策等に関する検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。



<消防研究センター>

29.9.29	平成29年度消防防災科学技術賞受賞作品の決定	<p>この度、平成29年度「消防防災科学技術賞」の受賞作品を決定しました。本表彰制度は、消防防災機器等の優れた開発・改良を行った方、消防防災科学に関する優れた論文を著した方、原因調査に関する優れた事例報告を著した方を消防庁長官が表彰することにより、消防科学技術の高度化と消防防災活動の活性化に資することを目的として、平成9年度から実施しています。</p> <p>平成29年度においては、全国の消防機関、消防団、消防機器メーカー等から総計90編（機器等の開発・改良44編、科学論文22編、原因調査事例報告24編）の応募があり、選考委員会（委員長 亀井浅道 元横浜国立大学特任教授）による厳正な審査の結果、29編を受賞作品として決定しました。</p> <p>表彰式は、下記の日時・会場にて執り行います。また、11月29日(水)、30日(木) ニッショーホール（日本消防会館）において開催される第65回全国消防技術者会議（消防研究センター主催）の中で、受賞者による、作品の口頭または展示による発表が行われます。</p>
---------	------------------------	--

最近の通知 (平成29年9月24日～平成29年10月23日)

発番号	日付	あて先	発信者	標 題
事務連絡	平成29年10月19日	各都道府県消防防災主管課 東京消防庁・各指定都市消防本部	消防庁予防課	予防技術検定の実施に関する公示について
消防予第316号	平成29年10月16日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁予防課長	小規模社会福祉施設等に係る実態調査の結果について（通知）
消防消第235号 消防情第328号	平成29年10月13日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁消防・救急課長 消防庁防災情報室長	災害通報受信時における適切な対応の徹底について
消防消第224号	平成29年9月29日	都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁消防・救急課長	大規模倉庫火災におけるより効率的な消火活動を実施するための今後の方策について（通知）
事務連絡	平成29年9月28日	各都道府県消防防災主管課	消防庁消防・救急課	平成29年度「消防学校の教育訓練に関する調査」の結果について
消防消第222号	平成29年9月25日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁消防・救急課長	消防に必要な水利施設の適切な維持管理について

広報テーマ

11 月		12 月	
① 秋季全国火災予防運動	予防課	① 消防自動車等の緊急通行時の安全確保に対する協力の促進	消防・救急課
② 女性（婦人）防火クラブ活動の理解と参加の呼び掛け	地域防災室	② セルフスタンドにおける安全な給油について	危険物保安室
③ 正しい119番通報要領の呼び掛け<<11月9日は「119番の日」>>	防災情報室	③ 雪害に対する備え	防災課
		④ 地震発生時の出火防止	防災課
		⑤ ストーブ火災の注意喚起	予防課